

News

椿 俊太郎 総合研究センター 特任助教

論文が *Plant Cell & Environment* 誌 7 月号の表紙を飾りました。

潮間帯に生育するマングローブは潮風、強風、強光など種々の外的ストレスに対して高い抵抗性を有している。本研究ではマングローブの一種であるマヤブシキ (*Sonneratia alba*) の葉の表皮を覆うクチクラ膜に着目して、葉の成長とともにクチクラ膜構成成分が成熟し、機械的強度を獲得する機構を明らかにした。本論文は *Plant Cell & Environment* 誌 2012 年 35 号 (7 月号) 1201-1210 ページに掲載されるとともに、本号の表紙を飾った。

【論文題目】

Yuki Takahashi, Shuntaro Tsubaki, Masahiro Sakamoto, Shin Watanabe and Jun-ichi Azuma. 2012. Growth-dependent chemical and mechanical properties of cuticular membranes from leaves of *Sonneratia alba*. *Plant Cell & Environment*, 35: 1201-1210.

【お問い合わせ】

高知大学 総合研究センター 海洋部門 特任助教 椿 俊太郎

E-mail: stsubaki@kochi-u.ac.jp HP: <http://www.cc.kochi-u.ac.jp/~stsubaki/>

